

和装文化振興を目的とした実写3次元映像のインターネット配信技術の研究開発

研究目的

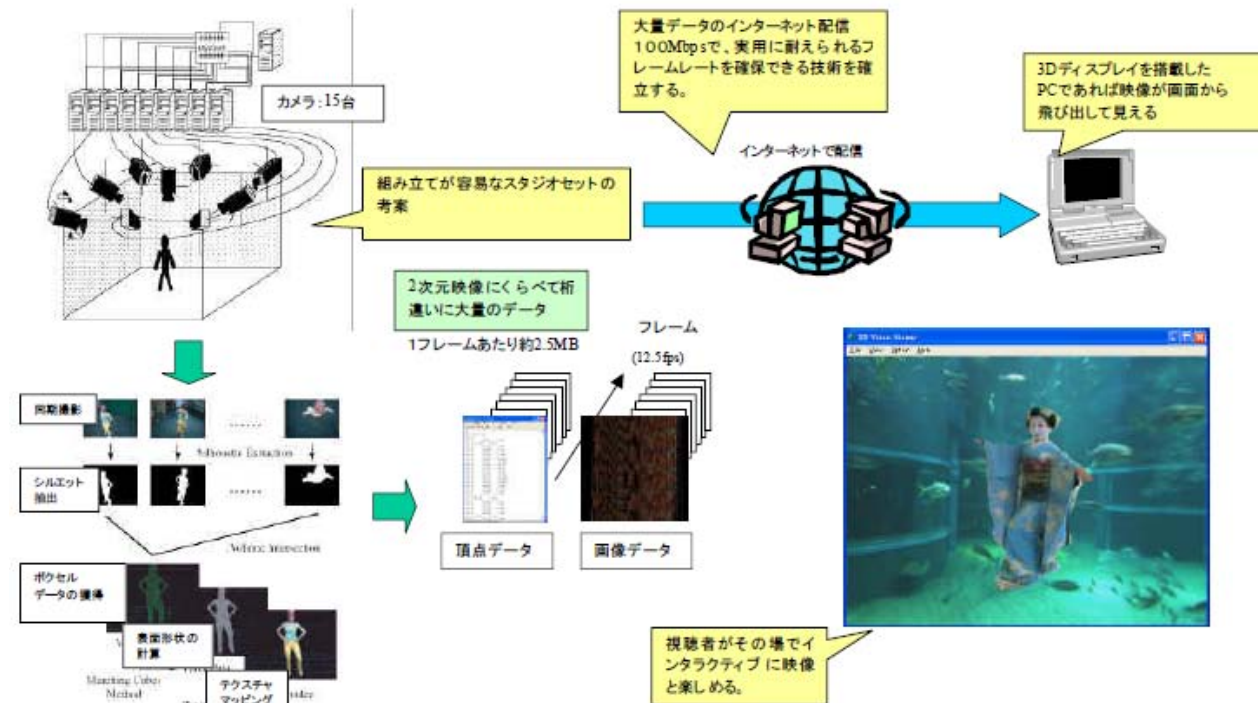
日本を代表する着物の産地である京都における和装文化の振興のため、色柄・質感を着姿のままに表現できる実写3次元映像の撮影技術の開発と実用的なインターネット配信技術を確立する。

研究内容

- ・被写体をあらゆる方向から撮影するための「3次元映像撮影スタジオ」の開発
- ・被写体に当てる照明の工夫により高精度に立体映像記録ができる手法の開発
- ・複数カメラの高精度キャリブレーション技術の開発
- ・3次元映像のデータ圧縮技術及びインターネット配信技術の開発

研究成果の社会的意義・社会への波及効果

実写3次元映像を使った博物館や疑似体験スペースなどへの応用を通じ、伝統文化の宝庫である京都において和装文化の振興や地域経済振興への貢献が期待される。



期待される研究成果

- ・3次元映像を撮影するために必要なカメラキャリブレーション、スタジオ構造、照明及びカメラ配置等の実用的な知見を得る。
- ・撮影した3次元映像をインターネットで配信するためのデータ圧縮手法を確立する。